



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 自転車に乗るのに必要なのは…「覚悟」

昨日、自転車教室（3年生対象）を実施しました。その際に児童に伝えたことは次のとおりです。

本校では、3年生の自転車教室を終えた後から、校区内で自転車に乗ってもよいことにしています。ところで、自転車に乗るときに必要なものは何でしょうか？（児童の多くは、「ヘルメット」と回答しましたが・・・）私が考えるのは、「覚悟」です。それは、自分が怪我をしない。命を奪われない「覚悟」です。また、人に怪我をさせない。人の命を奪わない「覚悟」です。「自転車で人の命を奪うことがあるのか？」と首をかしげてはいけません。人にぶつかって、人の命を奪ってしまうことだってあるんです。とりかえしのつかないことになる場合があるんです。また、自転車にヘルメットをかぶらずに乗っている子は自分の命を自分で守る「覚悟」が十分とは言えないかもしれません。子どもの自転車による怪我の4割が頭部の怪我ということだそうです。（そんなこともあって、「自転車安全利用五則」（全国共通）の中にも「子どもはヘルメットを着用」が位置づけてあるのはご存じのとおりです。）

自転車は正しく乗れば確かに便利な乗り物ですが、ひとたび乗り方を誤れば、とりかえしのつかないことにもなりかねない乗り物です。今日の自転車教室で学んだことがふだん乗るときにも必ず実行できるようになりましょう。

ちなみに「自転車安全利用五則」は次のとおりです。

- 1 自転車は車道走行が原則
- 2 車道は左側通行
- 3 歩道を走行するときは歩行者優先 車道寄りを走行
- 4 安全ルールを守る（2人乗り禁止・並進禁止・夜間  
ライト点灯・交差点での一時停止・・・）
- 5 **子どもはヘルメットを着用**



## 阿賀中学校区で授業研究会を行いました！

昨日、阿賀中で、大学や呉市教育委員会の先生をお招きし、阿賀中・阿賀小の教職員が一堂に会する中で授業研究会を行いました。

阿賀中1年生の理科の授業を参観しましたが、阿賀小を卒業してわずか2か月しか経っていない卒業生が頼もしい姿で授業を受けている様子に思わず頼も緩みました。

ちなみに、この授業研究会は、本校が呉市教育委員会から2年間の研究指定（小中で創る「未来の学び」実践事業）を受け、取り組むこととなったものの一環です。2年目となる来年度の秋には公開研究会を予定しています。



中学生、授業頑張っていました！

広島工業大学竹野英敏教授をお招きしました。

